

横浜ウォーター株式会社の事業実施状況について

1 設立目的

長い歴史の中で培ってきた水道局の技術力・ノウハウ等を活用し、国内外の水道事業の課題解決に貢献するとともに、新たな収益を確保し、お客さまに還元しつつ、横浜市水道局の将来に向けた経営基盤の強化を図る。

2 会社概要

名称	横浜ウォーター株式会社
設立年月日	平成22年7月1日
資本金	1億円（水道局100%出資）
本社所在地等	<p>中区相生町6丁目113番地 桜木町ANビル6階</p> <p>Tel 045-651-6100（代表） Fax 045-651-4132</p> <p>E-mail info@yokohamawater.co.jp</p> <p>ホームページ http://www.yokohamawater.co.jp/</p>
組織体制 (24年6月現在)	<p>役員体制 取締役3名（うち代表取締役1名）、監査役1名</p> <p>社員数 44名 ※社員及び準社員数。役員除く。</p>
事業目的	<ol style="list-style-type: none"> 1 水道施設及びそれらに付随する施設の管理及び運営 2 水道施設及びそれらに付随する施設の設計、施工及び監理 3 水道施設及びそれらに付随する施設の調査及び診断 4 水道に関するコンサルティング、各種講習及び知識の普及啓発 5 水道に関する調査、研究及び開発 6 水道に関するシステムの開発及び運営 7 水道に関するイベントの企画、運営 8 機械類、設備類、計測機器、電気機器、部品類及び原料、資材類の輸出入及び国内販売 9 労働者派遣事業 10 前各号に付帯関連する一切の業務

3 23 年度実績

	23 年度	(参考)22 年度
(1) 国内関連事業 (施設整備・維持管理等)		
ア 水道施設維持 管理業務等	<ul style="list-style-type: none"> 川井浄水場運転管理業務 給水装置工事給水審査・完了検査業務 	<ul style="list-style-type: none"> 鶴ヶ峰浄水場
イ 技術支援等	<ul style="list-style-type: none"> 国土交通省「官民連携事業による震災復興案件」 民間企業へのアドバイザー業務 (2 件) 	
(2) 国際関連事業		
ア 海外研修員受入	<ul style="list-style-type: none"> 4 件 (コンサルティングに伴う受入 1 件含む) フィリピン・セブ、ベトナム・ハノイ、アフリカ、南アジア (全て JICA※) 	<ul style="list-style-type: none"> 2 件
イ コンサルティング業務等	<ul style="list-style-type: none"> 6 件 <内訳> フィリピン・メトロセブ水道区への技術支援プロジェクト (JICA) サウジアラビアにおける水分野に関する基本設計書作成調査 (経済産業省) デリー・ムンバイ間産業大動脈のインフラ改善計画のための調査 (JICA) ベトナム・ハノイ市におけるインフラに関する PPP 導入調査 2 件 (JICA) ベトナム・ダナン市における水道プロジェクト計画作成指導事業調査 (厚生労働省) 	<ul style="list-style-type: none"> 5 件
ウ その他	<ul style="list-style-type: none"> 「横浜水ビジネス協議会」参加 	
(3) 研修・普及啓発事業		
ア 水道実務研修	<ul style="list-style-type: none"> 8 講座 (水運用、漏水調査・修繕研修など) 205 人受講 	<ul style="list-style-type: none"> 同左 120 人受講
イ オーダーメイド研修	<ul style="list-style-type: none"> 4 件 (民間企業 1 件、水道事業体 3 件) 	<ul style="list-style-type: none"> 1 件 (水道事業体)
ウ その他	<ul style="list-style-type: none"> (社)日本水道協会関東地方支部「事務・技術講習会」 (社)日本水道協会「配水管工技能講習会」 「第 7 回 IWA ワークショップ」運営業務 「横浜 WATER フォーラム」開催 	<ul style="list-style-type: none"> 同左 「第 6 回 IWA ワークショップ」

※独立行政法人 国際協力機構

4 23 年度収支状況

(単位:千円)

	23 年度	(参考) 22 年度
売上高	239,342	70,018
経常利益	15,974	2,015

5 24年度の事業展開

(1) 取組の方向性及び進捗状況

ア 国内関連事業

国内水道事業参画に向けた取組強化

- ・川井浄水場運転管理業務及び給水装置工事給水審査・完了検査業務
- ・民間企業へのアドバイザー業務3件

イ 国際関連事業

会社の強みを生かした取組による事業拡大

- ・フィリピン国メトロセブ水道区事業運営・管理技術支援プロジェクトの第二次現地業務(6月)及び本邦研修(7月予定)

ウ 研修・普及啓発事業等

- ・民間企業向けオーダーメイド研修1件(4月)及び水道実務研修8講座(6月から)
- ・新規事業実施など業務領域拡大

(2) 収支計画

予定売上高 約 380,000 千円

予定経常利益 約 10,000 千円